

夏山山行 爺ヶ岳・鹿島槍ヶ岳縦走

～日本で最も美しい双耳峰鹿島槍ヶ岳を目指す～

爺ヶ岳・鹿島槍ヶ岳(2670m・2889m)

2023.08.22(火)-24(木)

<参加メンバー> 2人(男性1人、女性1人) <天候> 22日:晴れ夕方雨、23日:曇り時々晴れ後雨、24日:晴れ後曇り

<コースタイム>

1日目: 8/22(火) 山行時間 3時間 50分

柏原新道登山口 11:00→ケルン 12:10→

水平坂 13:40→富士見坂 14:05→

種池山荘 14:55着

2日目: 8/23(水) 山行時間 7時間 05分

種池山荘 5:45→爺ヶ岳南峰 6:30→冷乗越 7:30→

冷池山荘 8:00~8:30→布引山 9:30~9:45→

鹿島槍ヶ岳南峰 10:35~11:00→

鹿島槍ヶ岳北峰 11:45~12:05→

鹿島槍ヶ岳南峰 13:00→布引山 13:40→

冷池山荘 14:30着

3日目: 8/24(木) 山行時間 4時間 55分

冷池山荘 5:25→爺ヶ岳中峰 6:45~6:55→

種池山荘 7:45~7:55→柏原新道登山口 10:45着

途中入浴・食事後信濃大町駅で解散 12:30

<山行の概要>

立山黒部アルペンルート長野側起点扇沢の近くの柏原新道登山口から種池山荘、爺ヶ岳、冷池山荘、鹿島槍ヶ岳まで行き同じ道に戻るという小屋泊まり2泊3日の山行。今回は2名の参加で山行を行った。

1日目: 8/22(火)

10時20分信濃大町駅集合。車で柏原新道登山口まで移動し11時頃登山開始。登り始めから急登が続きひたすら登る。天候はスタート時は晴れていたが次第に曇りはじめ残念ながら眺望には恵まれなかった。予定よりも早く15時前に種池山荘に到着。夜には雨が降り出し風も強くなってきたようで明日が心配。

2日目: 8/23(水)

雨は上がったが風が強い。小屋の人に今日のルートを説明し意見を聞く。大きな問題は無いと判断し6時前に出発。全体にガスが掛かり眺望はほとんど無かったが、時折一瞬の晴れ間があり剣岳を見る事が出来た。1時間足らずで爺ヶ岳南峰に到着。眺望は無かった。爺ヶ岳の最高峰は中峰だが眺望も期待出来ないのも明日登る事にして冷池山荘に向かう。冷池山荘で荷物を一部置かせてもらい鹿島槍へ。鹿島槍南峰から北峰に向かう時この先で今朝滑落事故があった事を聞く。慎重に歩みを進める。南峰から北峰は岩稜帯で急なアップダウンが続いたが無事登頂。一瞬の晴間で切り立った南峰を見る事が出来た。

3日目: 8/24(木)

今日は晴れ。鹿島槍や爺ヶ岳そして剣岳がくっきりと見えた。爺ヶ岳中峰でブロッケン現象も見ることが出来た。また布引山からの下山時に雷鳥の親子連れにも会う事が出来た。1日目に登った柏原新道の急坂を慎重に下り11時前に無事柏原新道登山口で下山した。



1. 11時過ぎ山行開始 (8/22)



2. ケルンに到着 まだまだ急登が続く(8/22)



3. がら場の手前の注意板(8/22)



4. 落石を注意しながら慎重に進む(8/22)



5. 急登が終わりここからは少し楽か?(8/22)



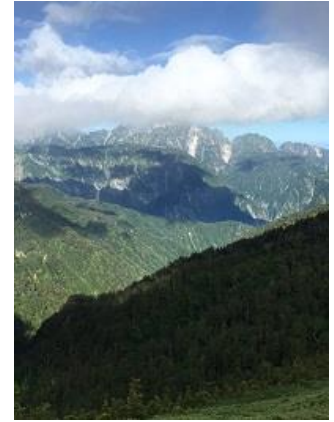
6. もう一息で種池山荘(8/22)



7. 種池山荘から鹿島槍に向かう(8/23)



8. ガスの中を進む(8/23)



9. 一瞬の晴間に剣岳が見えた(8/23)



10. 爺ヶ岳南峰に登頂(8/23)



11. 爺ヶ岳と鹿島槍の間にある冷乗越(8/23)



12. 布引山に登頂(8/23)



13. 鹿島槍ヶ岳南峰に登頂(8/23)



14. 鹿島槍ヶ岳北峰に向う(8/23)



15. 南峰と北峰間にある吊尾根(8/23)



16. ガスの中を進む(8/23)



17. 雷鳥に会う、飛んでる姿は珍しい(8/23)



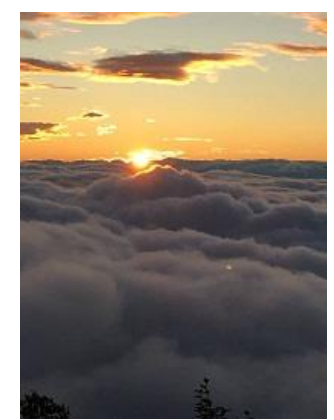
18. 鹿島槍ヶ岳北峰に登頂(8/23)



19. 一瞬の晴間に南峰が見える(8/23)



20. 雲海に浮かぶ鹿島槍ヶ岳(8/24)



21. 妙高山の方角からご来光(8/24)



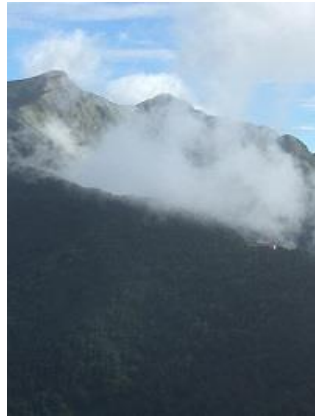
22. 朝日に照らされた種池山荘(8/24)



23. 劔岳、立山も今日はくっきり見えた(8/24)



24. 爺ヶ岳中峰に登頂(8/24)



25. 鹿島槍の方にガスが上がって来た(8/24)



26. ガスのお蔭でブロッケン現象が(8/4)



27. 振返ると雲の掛かった鹿島槍(8/23)



28. 布引山から下山中に再び雷鳥に会う(8/24)



29. 今度は雛を連れてお散歩(8/24)



30. 柏原新道登山口に無事下山(8/24)



31. トウヤクリンドウ



32. ゴゼンタチバナ



33. ヤマハハコ



34. ハクサンフウロ



35. ミヤマアキノキノソウ



36. ヤマホタルブクロ



37. トウオオヤマリンドウ



38. 不明 アワユキハコベ?



39. 中央不明 右の白い花はトウヤクリンドウ